

2009年5月29日

東京外国為替市場委員会 第122回会合 議事録

開催日時 2009年4月21日 13:00～14:00
場 所 日本銀行本店 新館9階中会議室
議 長 井上 悟志
副 議 長 中野 北斗
副 議 長 梨本 忠彦
書 記 岩崎 淳
出席委員 18名

I. 任期満了・再任

梨本副議長より、井上議長、久保副議長の委員としての任期（2年）が満了することが報告されました。

井上議長からは、委員および議長に再び立候補する意思が示され、全会一致で承認されました。

他方、久保副議長については、退任の意思を示しており、後任を公募したところ、下記の方から立候補届けがありました。推薦人の推薦に基づく審査の後、委員による投票が行われ、下記候補者は全会一致で新委員に選任されました。

中野 北斗氏 （みずほコーポレート銀行）

また、中野新委員から、副議長に立候補する意思が示され、全会一致で承認されました。

II. 今後の外為 BCP の取組みについて

岡林準委員より、これまで本委員会委員を中心に実施してきた外為 BCP への参加者を拡充すべく、東京外国為替市場サーベイ協力先等を中心に参加者拡充を図っていききたいとの報告があり、了承されました。

また、岡林準委員より、これまで本委員会が負担してきた外為 BCP ウェブサイトの運営費用について、参加者負担とすべく検討を進めたいとの報告があり、了承されました。

このほか、岩崎書記および畠中 BCP 小委員会委員より、短期・証券・外為 3 市場合同による BCP 訓練の実施方針について趣旨説明があった後、井上 BCP 小委員会委員長より、参加者の事務負担が過大なものにならないよう配慮しつつ、その重要性に鑑み参加を前提と

して他市場との協議を行うなど検討を進めたいとの提案があり、了承されました。

Ⅲ. 小委員会報告

1. 広報小委員会

大木小委員長より、邦文第 120 回議事録および英文第 119 回議事録を当委員会ホームページに掲載した旨報告がありました。

Ⅳ. その他

井上議長より、米国における個人の外為取引にかかるレバレッジ規制案に対し、ニューヨーク外為市場委員会がコメントを公表していることが紹介されました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (4月21日現在)

<委員>

議長	○井上 悟志	(三菱東京 UFJ 銀行)
副議長・市場調査小委員長	○中野 北斗	(みずほコーポレート銀行)
副議長	○梨本 忠彦	(パークレイズ銀行)
書記	○岩崎 淳	(日本銀行)
運営小委員長	○松尾 勝	(三菱 UFJ 信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBS デイリングリソースジャパン)
教育小委員長	前波 弘	(野村証券)
法律問題小委員長	○小林 正史	(住友信託銀行)
Code of Conduct 小委員長	○好川 弘一	(BNP パリバ銀行)
決済小委員長	小松 淳	(みずほ銀行)
E コマース小委員長	○小池 正道	(三井住友銀行)
	○北倉 克憲	(中央三井信託銀行)
	○小田川 正知	(ゴールドマン・サックス証券)
	熱田 龍一	(バンク・オブ・アメリカ)
	○宗川 雄視	(ロイター・ジャパン)
	○石川 昌信	(トウキョウフレックス上田ハーロー)
	鱈川 義弘	(JP モルガン・チェース銀行)

<準委員>

	○野口 嘉彦	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
	○内山 一慶	(みずほコーポレート銀行)
	○岡林 俊宏	(三菱東京 UFJ 銀行)
	○渡邊 明彦	(日本銀行)

<オブザーバー>

	○藤井 大輔	(財務省)
--	--------	-------

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。